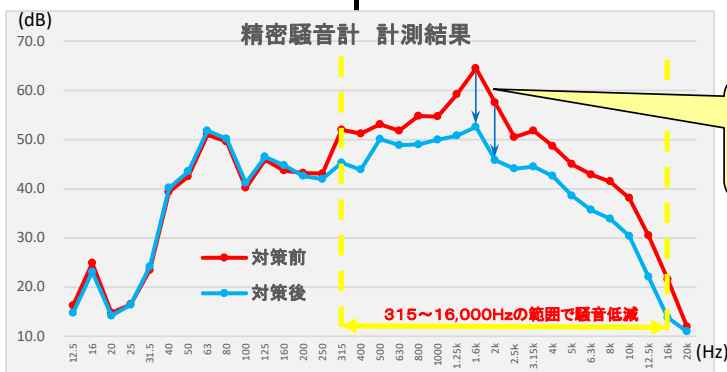
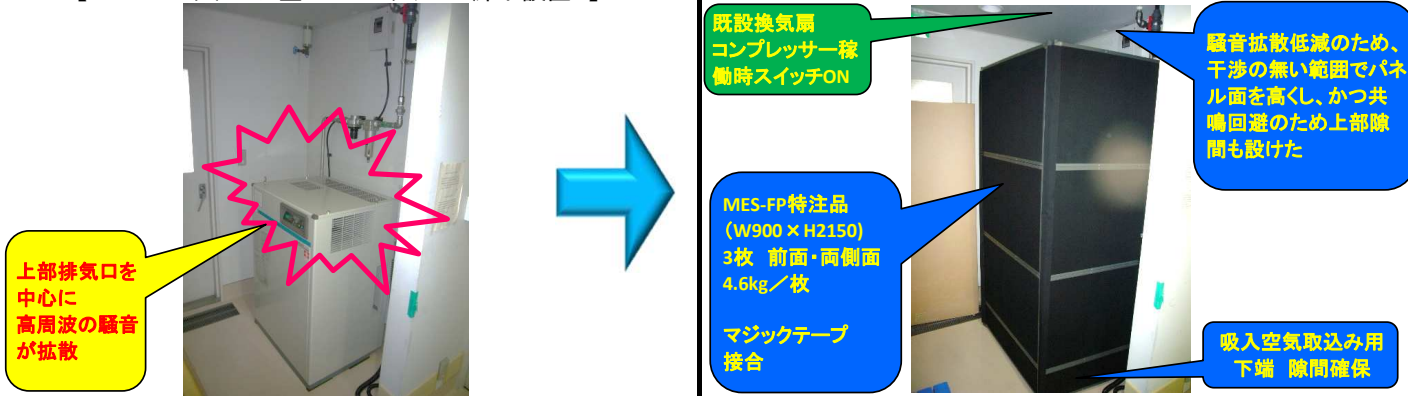


目的	コンプレッサの騒音対策
お客様の声	稼働中のストレスが軽減されました
対策前の問題点	研究室前の廊下にコンプレッサーを設置しなくてはならなかった 稼働中の騒音が廊下で響き、研究室室内にも騒音が入ってくる 研究員のみならず、実験用マウスへの騒音ストレスにより、研究に支障が出ている

対策前	対策後
<p>《お困り事》 自然科学総合研究所 実験部門様 研究用設備運転時のエア一圧不足から、防音型コンプレッサーを増設したが、配管圧損の回避・機械管理の面から、研究室前の廊下に設置コンプレッサー稼働時の騒音が廊下で反響し、研究室室内でも耳につき長時間作業を行っている研究者のストレスに加え、実験用マウスにもストレスが見られ、研究に支障が出ている 騒音レベルを下げてほしい</p> <p>■採用要件 1) 現状より騒音レベルが下がること 2) コンプレッサーメンテナンスができるように 防音パネルは移動可能であること</p> <p>■騒音レベル: 67.9dB (コンプレッサー～3m)</p>	<p>《対策方法》 MES-FP特注品 W900×H2150(4.6kg/枚) 3枚 3枚分割・マジックテープ接合式</p> <p>■対応策 1) 上部排気口を中心に高周波帯の騒音が拡散されていたため 前面・両側面の3面を、MES-FPパネルで囲う事を提案 2) コンプレッサー直上天井面に配置されていた換気扇より、熱気は排出できるため、防音パネルは天井に近い高さまでで設計 但し、低周波音の共鳴回避のため、上部は天井高さまでとはせず 吸入空気取込み用として、フロア面にも隙間を設けた 3) コンプレッサーメンテナンス時を考慮して、パネル接合はマジックテープ式とし、分割移動可能構造を提案</p> <p>■騒音レベル: 61.8 dB (コンプレッサー～3m) 6.1dB 低減</p> <p>■お客様のご評価 かなり静かに感じる 特に耳障りな音が減り、ストレスが軽減された マウスへの影響も減ると思う 軽量パネルのため、女性でも簡単に扱え移動も楽</p>

【 3.7kWパッケージ型コンプレッサー 廊下設置 】



	項目	コスト	重量	設備停止日数	低減目標結果	その他
対策結果	内容	20万円	約14kg (移動簡単)	無し (設備稼働のまま取付)	◎ (耳障りな高周波音が低減)	メンテナンス性を確保したまま 騒音対策ができた